



今日という一日は、残りの人生の最初の日 —横田慎太郎さんの生き方に学ぶ—

校長 立部 剛

年が改まり、新年を迎え、3学期がスタートしました。少し遅い年頭のごあいさつになりますが、皆様、明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願いいたします。

さて、3学期の始業式では、子どもたちに向けて、3学期は「未来を見通す学期」にしようと話しました。ここで言う「未来」に3つの意味を込めています。

一つ目の未来は、学期末の自分の姿という「すぐにやってくる近い未来」です。あっという間に終わるであろう3学期ですが、今の学年のまとめの学期として、ふさわしいゴールの姿になるように意識させたいと思います。

二つ目の未来は、次年度の自分の姿という「少し先の未来」です。3学期のことを、進級・卒業を節目とした次年度に向けた準備の学期という意味で、「0(ゼロ)学期」とよく例えられますが、こうした意識づけも3学期には重要です。

最後に、三つ目の未来は、社会人としての自分の姿という「遠い未来」です。もちろん、将来の職業などを完全に見据えることは、今の年齢では難しいかもしれませんが、中学生の段階なりに、しっかりと知り、考えてみることは意義あることです。意識して取り組んでいきたいです。



そして、こうした未来について子どもたちに考えさせる機会の一つとして、毎年、キャリア教育講演会を実施しています。

今年度は、1月14日(土)に県内在住である元プロ野球選手の横田慎太郎さんを講師にお招きし、「諦めない心」という演題で、全校生徒にお話しいただきました。(当初、ご来校いただく予定でしたが、感染症の状況から急遽ご自宅からのオンライン講演会になりました。)横田さんは2013年にドラフト



2位で阪神タイガースに入団され、入団3年目には開幕から1軍で活躍されましたが、2017年に脳腫瘍と診断され、闘病生活に入られます。その後復帰を目指して懸命のリハビリを続けられますが、2019年、プロ6年目の24歳で惜しまれながら現役を引退されました。引退試合での「奇跡のバックホーム」は大きな話題になり、ご存知の方も多いと思います。さらに、2020年には脊髄に腫瘍が見つかり、再び治療に向かわれることになりました。講演を聴いて、二度の闘病生活という過酷な現実正面から向き合いながら、前を向いて進もうとされる横田さんの強い生き方に、私自身が大きな感動を覚えました。「自分を信じて、目標に向かって、できることを少しずつ進んでいこう。」、「絶対にあきらめない自分がいた。」、「心が折れそうな時、支えになった母の言葉。『船に乗った以上、途中では絶対に降りられないよ。最後に港で一緒に降りようよ。』」、「『神様は乗り越えられる人にしか訓練を与えない』という言葉を使い聞かせた。」など、たくさんの印象に残る言葉も残してくださいました。そして、横田さんのお話の根底には、どんなに苦しい状況でも、演題の「諦めない心」をもって、今日を一步でも前に進もうという強い信念や厳しい局面だからこそ発揮される人の強さを感じました。子どもたちの感想を読みましたが、私と同じように、多くが講演に引き込まれたようです。

さて、タイトルにあげたのは、私が好きな言葉の一つで、始業式での私の話のまとめとしたものです。横田さんに負けないように、未来を見ながら、今を充実させるそんな毎日を送っていきたいものです。



〜〜 3学期始業式 生徒会代表 西 姫華さん 〜〜

今年度の学校生活も残りわずかです。もうすぐ次の1年生もやってきます。そこで再度、2学期までの自分を振り返ってみてください。学習面はもちろん、生活面はどうでしたか。何か改善点がみつかったという人は、今からでも遅くありません。1つでも多く改善しましょう。(中略)最近紫中の伝統である



凡事徹底や、門礼・黙想・無言作業がおそろかになっているのではと心配しています。新1年生は、みなさんの姿を見て行動します。いつ見られても恥ずかしくないように今日から準備していきましょう。3年生は受験が、2年生はもうすぐ最高学年に、1年生は先輩になります。時間はアツという間に過ぎます。達成感が持てるよう、仲間同士で声をかけあって一緒にがんばりましょう。

〜 生徒のガンバリに負けない「紫中PTA栄光の軌跡」〜

鹿児島市PTA連合会による厳正な審査の結果、令和4年度PTA広報誌コンクールにおいて「最優秀賞」を受賞することになりました。また、右のとおり全国小・中学校PTA広報誌コンクールにおいて「奨励賞」をいただきました。これまで、多くの保護者、また生徒にも興味をもって読んでもらえるようにと、苦勞されたことが多かったことでしょう。話によると、コロナ禍で広報部会を一度も開くことなく、打ち合わせから発行まで、全てSNSでやりとりされたそうです。(詳細は次月号で)



また、始業式の日には3年生の受験に向けた合格を祈願して、紫原中学校おやじの会・父親セミナーの皆様より、合格祈願を込めた喜び入りのお守り切符をいただきました。3年生の健闘を祈ります(^_^)



栄光の軌跡

- 第26回プロエース杯鹿児島県中学校冬季ソフトテニス大会 優勝 1年女子団体
- 第8回遠藤塾杯サッカー大会 準優勝
- 第56回鹿児島県児童生徒作文コンクール 入選 1年男子1名 3年女子1名
- 第49回県吹奏楽部アンサンブルコンテスト 金管六重奏 金賞
- 第28回川畑杯ソフトテニス大会 [2年女子の部] 第3位

- 第38回南日本女子駅伝 中学生の部 第1区区間賞 2年女子



- 第11回始良杯中学校バレーボール大会 [男子の部] 優勝



- 明るい選挙啓発作文コンクール 優秀賞 2年女子



こちらの作品は ▶ 校内のどこかに… (詳細は次月号で)

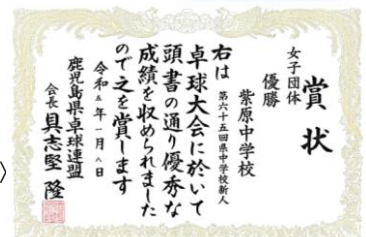
● 第24回全国中学選抜卓球大会出場決定!!



- 第56回県中学校音楽コンクール “春の祭典” 金賞 学級合唱 2年生の部 <2年1組出場>

🌟 2023年は 金星スタートラッシュ です 🌟

- 第65回県中学校新人卓球大会 女子団体 優勝 (九州～全国へ)
 - ▶ 第23回全九州卓球選手権 2/17(金)～19(日) <大分>
 - ▶ 第24回全国中学選抜卓球大会 3/25(土)～26(日) <宮城>



【2月のおもな行事】

- 2/ 3(金) ・ 公立高校推薦入試
- 2/ 8(水) ・ 学年末テスト①
- 2/ 9(木) ・ 学年末テスト②
- 2/10(金) ・ 学年末テスト③
- 2/17(金) ・ 家庭教育学級閉講式
- 2/28(火) ・ 公立高校入試事前指導

予定ですので変更になることがあります



右は 紫原中学校 卓球大会に於いて頭書の通り優秀な成績を収められましたので之を賞します 令和5年1月8日 鹿児島県卓球連盟 会長 具志堅隆

右は 第六十五回県中学校新人卓球大会に於いて頭書の通り優秀な成績を収められましたので之を賞します。応援よろしくお願ひします。 <卓球部女子キャプテン：久松 葵> 優勝おめでとう!